

2025卒向け合同企業説明会 (2024年3月4日,8日開催予定)

ご案内資料

株式会社いろあわせ



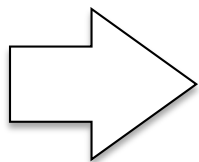
目次

<u>1-1, 当社のご紹介</u>	<u>P1</u>	<u>5-1, その他の企画(詳細)</u>	<u>P15</u>
<u>2, 全体コンセプト</u>	<u>P2</u>	<u>5-2, 企画のポイント(当日企画)</u>	<u>P16-18</u>
<u>3-1, 昨年度の実績・声(学生)</u>	<u>P3-7</u>	<u>5-3, 企画のポイント(広報)</u>	<u>P19</u>
<u>3-2, 昨年度の実績・声(企業)</u>	<u>P8-9</u>	<u>5-4, 企画のポイント(サポート)</u>	<u>P20</u>
<u>3-3, 学生の声/企業の声から考えるK・P・T</u>	<u>P10</u>	<u>5-5, 企画のポイント(ハイブリッド)</u>	<u>P21</u>
<u>4-1, 出会いを最大化させる「ハイブリッド形式」</u>	<u>P11</u>	<u>6, スケジュールについて</u>	<u>P22</u>
<u>4-2, オンライン開催の流れ</u>	<u>P12</u>		
<u>4-3, 対面開催の流れ</u>	<u>P13</u>		
<u>4-4, 日程について</u>	<u>P14</u>		

1, 全体コンセプト

超絶「頼れる合説」 ローカルジョブコレクション

学生が感じている、就職活動に対する不安や悩みに寄り添い、「就活は孤独じゃないよ」「頼っていいんだよ」と背中を押す場として合同企業説明会を開催したい、との思いを込めている。



過去4年分の実施経験を活かし、学生が行きたくなる・参加しやすい空間をより追求。デザインも昨年度のものをベースにブラッシュアップすることで、ブランドとしての認知度上昇を目指す。

2, 学生の声／企業の声から考えるK・P・T

Keep (継続)

- オンライン開催・対面開催2日程で実施することによって、学生の参加者数を大幅に増やすことができた。
- これまでの企画やノウハウ「ノースーツ」「事前告知動画」「1ターン20分」をフル活用することで、スムーズな企画運営ができ、より広報・集客に力を入れることができた。

Problem (課題)

- オンライン開催では、学生へのPRを最大化させるため、5分説明を各社2回できるプログラムにしたが、結果的に学生が多く参加したことでグループ分けに時間がかかりタイムテーブルが押した。
- 対面開催では、直前になって電車の時間を元に開催時間を少し調整することになった。企画段階からタイムテーブルを組んで学生が参加しやすい設計が必要。

Try (改善点)

- これまでのコンセプト「超絶頼れる合説」はそのままに、学生により刺さるキーワードや見せ方をブラッシュアップし、チラシデザイン、広報・集客を行う
→「長浜・米原で就職を考えているあなたへ」「実は、めっちゃいい会社いっぱいあります。」
- オンライン開催は、学生数に左右されることなく円滑に進められるプログラムに再設計しながら、企業説明が十分できる時間を用意する。
- 対面開催は、電車の時間をベースに、ターン制の間にある休憩時間を短縮するなどして、セミナー+企業説明で半日で終わるプログラムに（=当日会場に来るハードルを低くする）

3-1, 出合いを最大化させる「ハイブリッド形式」

DAY1

オンライン開催@Zoom



サクッとたくさんの
企業を知れる!

POINT!

- ☑ カメラマイク OFF で参加 OK !
- ☑ 1社5分の配信で最大8社の話が聞ける!

DAY2

対面開催@長浜バイオ大学

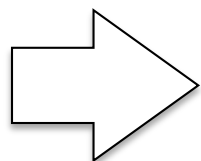


じっくり企業の
話を聞ける!

POINT!

- ☑ 雰囲気がわかる対面形式
- ☑ 1ターンの20分で最大6社
- ☑ 6社まわるとギフト券プレゼント!

※ギフト券プレゼントはアンケート回答が必須となります。



オンライン・対面の2日間開催をすることで、一人でも多くの学生との出合いを生み出しつつ、興味を深掘りできる対面へのイベント参加を促す

3-2, オンライン開催の流れ

タイムテーブル案

※20社を想定していますが、出展企業数に応じて調整します。

2022年	ルームA	ルームB	ルームC	ルームD	2023年	ルームA	ルームB	ルームC	ルームD
16:30	16:30~受付開始				16:30	16:30~受付開始			
17:00~	17:00~オープニング				17:00~	17:00~オープニング			
17:15~	5分×6社 30分	5分×6社 30分	5分×6社 30分	5分×6社 30分	17:15~	10分×6社 + 予備5分 65分	10分×6社 + 予備5分 65分	10分×6社 + 予備5分 65分	10分×6社 + 予備5分 65分
17:30~	17:40~休憩・入替え				17:30~				
17:45~	17:40~休憩・入替え				17:45~	18:20~クロージング			
18:00~	5分×6社 30分	5分×6社 30分	5分×6社 30分	5分×6社 30分	18:00~	18:20~クロージング			
18:15~ 18:30	18:20~クロージング				18:15~ 18:30	18:20~クロージング			

昨年度は、最大10社に出会えるタイムテーブルだったが、企業説明の入れ替え時間を見込んでおらず余裕がなかった。また、ルーム選択が2回あり学生も選ぶ時間がかかること、チーム分け作業が一定の時間がかかることが想定できておらず、15分遅れが発生。アンケートで「もう少し話が聞きたかった」という声も一定数あった。

→**チーム分け1回、1社10分話せるプログラムに変更**することで、企業のことをじっくり知れる形式に。

3-3, 対面開催の流れ

タイムテーブル案

2022年

	ルームA	
12:30	12:30～ミニセミナー	
13:00～	30分 ランチタイム休憩	
13:30～	13:30～企業訪問①	移動10分
14:00～	14:00～企業訪問②	移動10分
14:30～	14:30～企業訪問③	20分休憩
15:00～	15:05～企業訪問④	移動10分
15:30～	15:25～企業訪問⑤	移動10分
16:00～	16:05～企業訪問⑥	
16:30～	16:30～アンケート	

2023年

	ルームA	
13:30	13:30～ミニセミナー	
14:00～	14:10～企業訪問①	10分休憩
14:30～	14:40～企業訪問②	移動10分
15:00～	15:10～企業訪問③	移動10分
15:30～	15:45～企業訪問④	
16:00～	16:15～企業訪問⑤	15分休憩
16:30～	16:45～企業訪問⑥	移動10分
17:00～	17:05～アンケート	

これまで、13時前にセミナーを実施し、お昼休憩を挟んで午後から企業訪問タイムとしていたが、毎年の運営を経て、**ターンごとの休憩時間を持て余している企業・学生が多いように感じたことから、移動時間を5分・中休憩を10分に短縮。**また、セミナーから企業訪問の時間も短縮することで、学生からすれば拘束時間が減ることから参加のハードルも下がると考える。

【参考】ゆき 13:08着 近江塩津行き新快速 / 帰り 17:01発 播州赤穂行き新快速、17:32発 播州赤穂行き新快速

4-1, その他の企画 (詳細)

昨年度ご好評いただいた企画は、ブラッシュアップして引き続き実施します。

1 キッカケが作れる当日企画

1. 就活
座談会

2. Look Up
Card

3. 企業一覧
冊子

4. キャリコン
ブース

5. ナビ
ゲーター

6. ノー
スーツ

7. ホツと
スペース

8. 参加者
名札

9. 1ターン
20分制

2 行きたくなる見せ方 / 広報

10. メッセージ
デザイン

11. しがジョブ
パーク
との連携

12. SNS・動画
の活用

3 丁寧なサポート・フォロー

13. 特設
サイト

14. 公式LINE
開設

15. 出展企業
への対応

4 ハイブリッド合説

16. オンライン
イベント

17. 15秒PR
動画

4-2, 企画のポイント (当日企画)

① キッカケが作れる当日企画 <導入・企業選び編>

1. 就活座談会

就活生の悩みを匿名で募集し
その場で答える座談会

- ・ 学生がこの時期一番聞きたい悩みや不安を「つぶやきふせん」ツールを使って、会場で匿名で募集。
- ・ その場で答えることで「ここでしか聞けない情報」を提供。
- ・ 参加者と双方向のコンテンツにすることで、参加者増を狙う。



2. Look Up Card

気になる「企業のポイント」
から企業に出会う仕掛け

- ・ 「当社の自慢」「実はこんな特徴がある」など目を引く企業の特徴を書く。
- ・ 冊子に入れ込むことにより、参加者がいつでも見れるコンテンツに。



3. 企業一覽冊子

手に取るだけでワクワクする
内容とデザイン

- ・ 「ハッシュタグ」や「動物に表すと？」など、短い言葉で企業を紹介することで読みやすい冊子に。
- ・ 手に取りやすいB5サイズが好評だったため仕様は継続する。
- ・ 「ハッシュタグ」「動物に表すと？」などコンテンツも継続する。



4-2, 企画のポイント (当日企画)

① キッカケが作れる当日企画 <サポート編>

4. キャリコンブース

就活の悩みに寄り添う
1対1の個別相談ブース

- ・ 国家資格キャリアコンサルタントの有資格者による、学生の相談窓口として1対1の個別ブース設置。
- ・ **ブースでどんなことが相談できるのかイメージが湧くよう、ポップやポスターを作成して掲示。**
(例) 業界の絞り方が相談できる!



5. ナビゲーター

会場で学生に声をかけ、
企業ブースに誘導するスタッフ

- ・ 会場で迷っている学生に積極的に声をかけ、企業ブースへ誘導するスタッフを配置。
- ・ 結果として、学生の回遊率があがり、のべ参加者数アップに貢献。
- ・ 参加者がより声をかけやすいよう、手持ちアイテムに加えて衣服としての目印を着用する。



6. ノースーツ

企業も学生もノースーツで
ラフな雰囲気 연출

- ・ 学生の参加ハードルを少しでも下げるため、ノースーツを全体の共通ルールに設定。
- ・ 結果として、学生も企業もラフに話せたという好評だった。
- ・ 学生の「どんな服装がいいか悩む」という声に対してLINEで情報配信を行う。



4-2, 企画のポイント (当日企画)

① キッカケが作れる当日企画 <その他編>

7. ホットとスペース

会場内で休憩できる場をつくり滞在時間をキープ

- ・ 椅子と机を置いて休憩したり、荷物やメモの整理ができるスペース。会場を出なくて済むので、滞在時間を長くすることが可能。
- ・ 受付時は記入台にするなど柔軟な活用が見込める。企業PR動画をスクリーンで流して視聴の機会に。



8. 参加者名札

学生と企業の方が会話するキッカケになる名札

- ・ 卒業年や文理など学生情報がパッと見てわかる名札に。
- ・ 質問などの企画要素を減らし、シンプルな構成にブラッシュアップ。



9. 1ターン20分制

より多くの企業ブースに立ち寄れるよう20分で移動

- ・ 学生と企業の出会いを最大化させるため、ターン制を導入。
- ・ 休憩移動時間も一斉に取れるので、結果的にメリハリのあるプログラムに。
- ・ 6ターン全て回った学生にはギフト券をプレゼントする。



5-3, 企画のポイント (広報)

2 行きたくなる見せ方 / 広報

9. メッセージ・デザイン

学生の悩み・不安に寄り添い、目を惹くデザインで届ける

- ・昨年度の「超絶頼れる」コンセプトと、青色デザインを基調としたデザイン。
- ・目を惹くデザインで、どの場所でも目立つように工夫。
- ・「長浜・米原で働きたいあなたへ」のような対象者が明確になるキーワードを使用。



10. しがジョブパークとの連携

年間7,000人が来場する就職支援施設にてチラシ配架・案内

- ・2020年度より、当社が「しがジョブパーク」を受託・運営。
- ・就職活動中の学生が相談に来るので、チラシ配架・案内をすることで、直接情報を届けやすい。
- ・各大学へのチラシ発送に加え、架電でのフォローを行うことで、参加者増を狙う。



11. SNS・動画の活用

学生がよく見る媒体を使用し細かいターゲティングで集客

- ・Facebook、Instagram、Twitterを活用したSNS広告と、Google、Yahoo!を活用したリスティング広告を実施。
- ・「滋賀県在住の19~24歳」などの細かいターゲティングが可能。
- ・昨年度のノウハウを活かし、よりターゲットに刺さる広告を展開。



5-4, 企画のポイント (サポート)

③ 丁寧なサポート・フォロー

12. 特設サイトの開設

開催情報や出展企業情報を掲載
参加イメージが湧くサイトに

- ・開催情報が分かるだけでなく、事前に出展企業情報を掲載することで、参加イメージが湧くサイトに。
- ・スマホでの見やすさを重視し、参加申し込みを促す。

対面とオンラインの2DAYS開催!

2023 Fri 3/3
17:00-18:30
オンライン開催
会場 Zoom

DAY1 / オンライン開催@Zoom
2023.3.3 Fri 17:00-18:30

「サクッとたくさん企業の話を聞ける！」
☑ カメラマイク OFF で参加 OK!
☑ 1社5分の配信で最大8社の話が聞ける!
申し込みフォームから登録した方にメールでZoomURLをお送りします

2023 Fri 3/10
12:30-17:00
対面開催
会場 長浜バイオ大学

DAY2 / 対面開催@長浜バイオ大学
2023.3.10 Fri 12:30-17:00

「じっくり企業の話を聞ける！」
☑ 雰囲気わかる対面形式
☑ 1ターンの20分で最大6社
☑ 6社まわるとギフト券プレゼント!

13. 公式LINEの開設・連絡

申し込み時のLINE登録で
事前・事後の連絡が可能に

- ・申し込み時に公式LINEに登録してもらうことで、直前の開催情報などタイムリーに伝えることができる。
- ・学生が使いやすいツールのため、質問や相談に応じることができる。
- ・公式LINEで服装や企業PR動画など情報をこまめに配信する。



14. 出展企業への対応

出展企業説明会の開催、
当日までのこまめなフォロー

- ・出展企業を対象とした説明会を開催し、企画の趣旨説明や今後のお願いを口頭で説明。質疑応答にも対応。
- ・当日までのこまめなフォローを行い、出展企業のニーズを拾う。



5-5, 企画のポイント (ハイブリッド)

4 ハイブリッド合説

15. オンラインイベント

1社10分でPRできる カメラマイクOFFイベント

- ・ 出展企業が10分で企業の魅力をPR。各社は1回説明の機会があり、参加者は90分のイベントで最大6社程度の企業に出会える。
- ・ 参加学生は、カメラマイクOFFで視聴OK。参加ハードルを下げることによって、参加者数を増やし、DAY2対面への参加を促す。
- ・ 参加者アンケートで「視聴した企業」「視聴できなかったが気になった企業」を集計。該当する企業に、学生の登録データを送付。



16. 15秒PR動画

出展企業全社の魅力を15秒で 伝えるPR動画を制作

- ・ 出展企業説明会（2021年1月予定）にて、出展企業のPR動画を15秒ずつ撮影。
- ・ 事前にサイト上にて掲載し参加者増を狙う。
- ・ 動画を事前にメールでお渡しして、事前にイメージしていただく。

